

(MBW-2E 13R 12V用)

この度はミツバアリーナホーンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
お取付けいただく前に、この説明書を必ずお読み下さい。

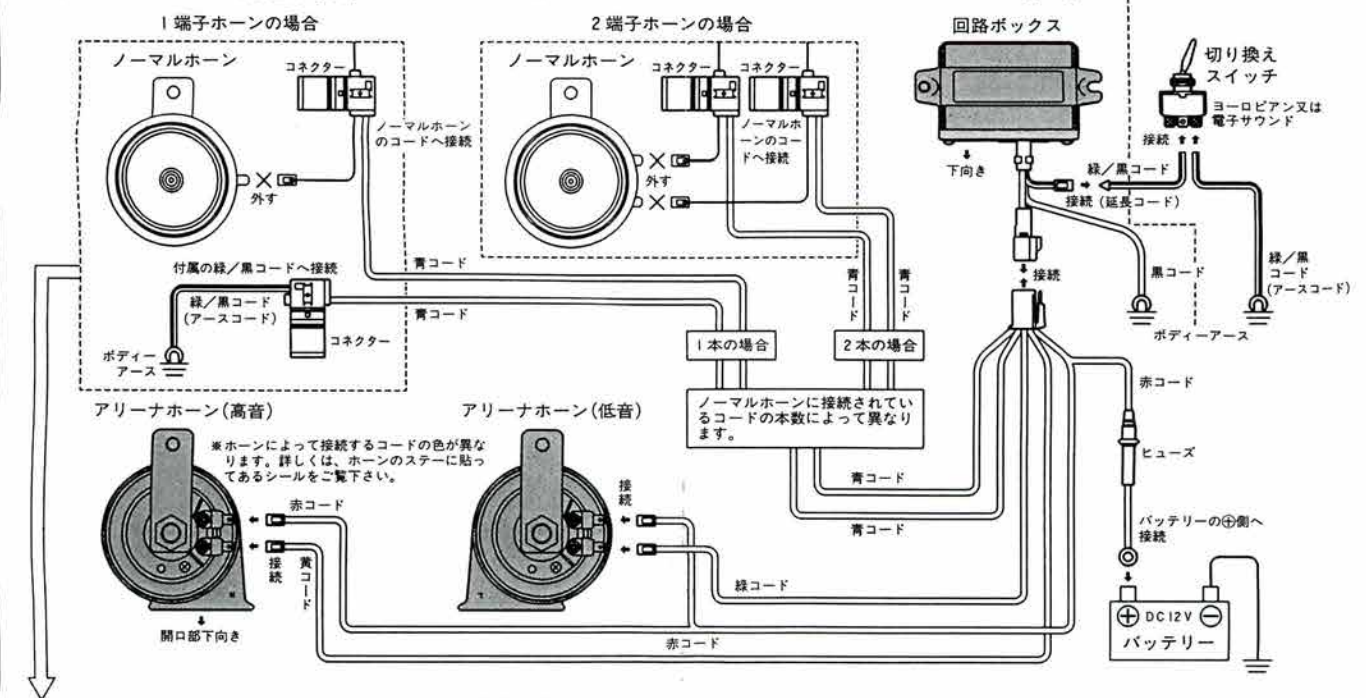
1. 取扱上の注意

アリーナホーンの不具合については、弊社製造上の欠陥を除き責任を負い兼ねますので、取扱いに充分ご注意ください。

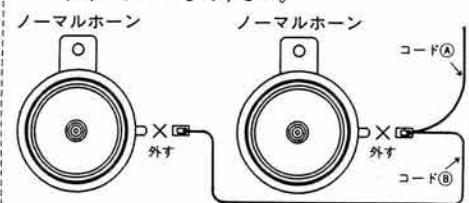
- ①ステアリングにオートクルーズやオートドライブ等のスイッチが付いている車種は、ステアリングのホーンスイッチを使用できませんので、別個にホーンスイッチを設けて下さい。ステアリングのホーンスイッチを使用するとオートクルーズ設定時にホーンが鳴ってしまいます。
- ②ホーンの取付ステーの折り曲げ、回転、ネジの回転、渦巻部の回転等、部品の改造、位置変更を行いますと、正常に吹鳴しなくなりますので、絶対に行わないで下さい。
- ③ホーンは開口部を下に向け、開口部から水が入らない様な位置に取付けて下さい。
- ④クリアーな音を吹鳴させるために、剛性の高い鉄板等に固定し、ホーン本体が他と接触しない様に取付けて下さい。
- ⑤回路ボックスはコード引き出し部を必ず下向きにし、水のかかりづらい、エンジンの熱の影響の少ないバッテリーの近く等に取付けて下さい。
- ⑥ホーン回路ボックスの組合せを、他のセットのものに入れ替えないで下さい。正常に吹鳴しなくなります。
- ⑦切換えスイッチは防水構造ではありませんので、室内に取付けて下さい。
- ⑧万一原因不明で音量が著しく低下したときは、回路ボックス底部のネジ4本を外しプリント基板を取り出して以下の様に調整して下さい。
注) 調整は一人が鳴らし、もう一人が調整して素早く行い、連続で長時間鳴らさないよう心掛けて下さい。
また、高音、低音ともにボリュームの回しすぎにご注意下さい。ボリュームを回しすぎますと、回路を破壊する恐れがあります。
高音調整 低音ホーンの緑コードを外してから行って下さい。プリント基板上のHマークの付いたボリュームをホーンを鳴らしながらドライバーで左右に少しずつ回し最大音で止めます。最大音でワレルような音になる時は少し調整をずらして下さい。
低音調整 高音ホーンの黄コードを外してから行って下さい。プリント基板上のLマークの付いたボリュームで高音調整と同様に行って下さい。

2. 配線方法

- 安全のため、作業前にバッテリーの⊖側を外しておいて下さい。
- ホーンの開口部は下向きに、回路ボックスのコード引き出し部も下向きに取付けて下さい。
- ノーマルホーンに接続されているコードは全て外して下さい。(ダブルの場合は両方のコードを外す)
- 緑/黒コードのアースが不完全な場合、電子サウンドが鳴りません(エコーがかからない)のでご注意ください。
- 黒コードのアースが不完全な場合、アリーナホーンは作動しませんのでご注意ください。



注1) 1端子ノーマルホーン2ヶが下図のように配線されている時は、コード(A)、(B)のように1ヶの端子に2本のコードが接続されています。この場合、青コードの1本を(A)又は(B)に接続し、もう1本の青コードを緑/黒コードでボディアースして下さい。



注2) ステアリングにオートクルーズやオートドライブのスイッチが付いている車は下図のように、別にホーンスイッチを設けて下さい。

